

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 7 部門第 3 区分

【発行日】平成20年3月27日 (2008.3.27)

【公開番号】特開2007-195199(P2007-195199A)

【公開日】平成19年8月2日 (2007.8.2)

【年通号数】公開・登録公報2007-029

【出願番号】特願2007-17253(P2007-17253)

【国際特許分類】

H 0 4 N 5/76 (2006.01)

G 1 1 B 27/00 (2006.01)

H 0 4 N 5/91 (2006.01)

【F I】

H 0 4 N 5/76 Z

G 1 1 B 27/00 D

H 0 4 N 5/91 Z

【手続補正書】

【提出日】平成20年1月31日 (2008.1.31)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

ユーザの入力した、番組に関する条件を記憶する記憶部と、
番組情報を取得する番組情報取得手段と、
前記番組情報取得手段により取得した情報から前記記憶部に記憶された条件に該当する
番組を検索する制御手段と、

前記制御手段で検索した番組の予約記録に関する情報を表示手段にて表示できるように
出力する出力手段と、

前記制御手段で検索した番組の音声映像情報を情報記録媒体に記録する記録手段と、
を有し、

前記出力手段は、前記表示手段にて前記番組の予約記録に関する情報とともに前記情報
記録媒体があとどれくらいの記録が可能であるかの記録可能容量情報も表示できるように
出力し、

前記制御手段は、前記番組の予約記録に関する情報により、該当番組の予約記録を自動
的に行うことを特徴とした音声映像情報処理装置。

【請求項 2】

ユーザの入力した、番組に関する条件を記録する情報記録媒体と、
番組情報を取得する番組情報取得手段と、
前記番組情報取得手段により取得した情報から前記情報記録媒体に記録された条件に該
当する番組を検索する制御手段と、

前記制御手段で検索した番組の予約記録に関する情報を表示手段にて表示できるように
出力する出力手段と、

前記制御手段で検索した番組の音声映像情報を情報記録媒体に記録する記録手段と、
を有し、

前記出力手段は、前記表示手段にて前記番組の予約記録に関する情報とともに前記情報
記録媒体があとどれくらいの記録が可能であるかの記録可能容量情報も表示できるように

出力し、

前記制御手段は、前記番組の予約記録に関する情報により、該当番組の予約記録を自動的に行うことを特徴とした音声映像情報処理装置。

【請求項 3】

ユーザの入力した、番組に関する条件を記憶する記憶部と、

番組情報を取得する番組情報取得手段と、

前記番組情報取得手段が前記番組情報を取得するごとに前記記憶部に記憶された条件に該当する番組を検索する制御手段と、

前記制御手段で検索した番組の予約記録に関する情報を表示手段にて表示できるように出力する出力手段と、

前記制御手段で検索した番組の音声映像情報を情報記録媒体に記録する記録手段と、を有し、

前記出力手段は、前記表示手段にて前記番組の予約記録に関する情報とともに前記情報記録媒体があとどれくらいの記録が可能であるかの記録可能容量情報も表示できるように出力し、

前記制御手段は、前記番組の予約記録に関する情報により、該当番組の予約記録を自動的に行うことを特徴とした音声映像情報処理装置。

【請求項 4】

ユーザの入力した、番組に関する条件を記録する情報記録媒体と、

番組情報を取得する番組情報取得手段と、

前記番組情報取得手段が前記番組情報を取得するごとに前記情報記録媒体に記録された条件に該当する番組を検索する制御手段と、

前記制御手段で検索した番組の予約記録に関する情報を表示手段にて表示できるように出力する出力手段と、

前記制御手段で検索した番組の音声映像情報を情報記録媒体に記録する記録手段と、を有し、

前記出力手段は、前記表示手段にて前記番組の予約記録に関する情報とともに前記情報記録媒体があとどれくらいの記録が可能であるかの記録可能容量情報も表示できるように出力し、

前記制御手段は、前記番組の予約記録に関する情報により、該当番組の予約記録を自動的に行うことを特徴とした音声映像情報処理装置。

【請求項 5】

請求項 1 または 2 に記載の音声映像情報処理装置において、

前記ユーザの入力した番組に関する条件は、番組のタイトル、チャンネル、開始時刻、終了時間、所要時間、日付、放送時間帯、曜日、出演者、あらすじ、キーワード、ジャンルのうち、いずれか 1 つ以上であることを特徴とする音声映像情報処理装置。

【請求項 6】

請求項 1 または 2 に記載の音声映像情報処理装置において、

前記出力手段は、前記予約記録が終了したときに前記情報記録媒体があとどれくらいの記録が可能かの記録可能容量情報も表示できるように出力することを特徴とする音声映像情報処理装置。

【請求項 7】

請求項 1 または 2 に記載の音声映像情報処理装置において、

前記表示手段は、外部表示装置であり、

前記出力手段は、前記外部表示装置に情報を出力することを特徴とする音声映像情報処理装置。

【請求項 8】

請求項 1 または 2 に記載の音声映像情報処理装置において、

前記情報記録媒体は、着脱自在に装着される情報記録媒体であり、

前記記録手段は、前記着脱自在に装着される情報記録媒体に記録することを特徴とする

音声映像情報処理装置。

【請求項 9】

請求項 1 または 2 に記載の音声映像情報処理装置において、
前記情報記録媒体は、外部記録再生装置において記録再生可能な情報記録媒体であり、
前記記録手段は、前記外部記録再生装置に情報を出力することで前記情報記録媒体に記録することを特徴とする音声映像情報処理装置。

【請求項 10】

ユーザにより入力された条件に応じて、受信した情報を記録することを特徴とする情報処理装置。